

あなたの観たことのない桜、あります！！  
**植物園桜守がオススメする  
素敵なお「さくらマップ」完成！**

京都府立植物園は、来園者にとっての憩いの場であるとともに、教養の場として、他の地域や植物園では見ることができない多くの貴重な植物を保有しています。

この度、本格的な桜シーズンの始動に当たり植物園の桜守（樹木医）がオススメする他では観る機会の少ない貴重な「さくら 27 品種」を紹介した「さくらマップ」1 万枚を作成しました。

マップ片手に「大原渚」・「高桑星桜」など、園の多様な桜の魅力を皆様にお楽しみいただければ幸いです。

◆令和 2 年 3 月 20 日から植物園会館で無料配布！

＜当園の桜について＞

野生（原種）の「ヤマザクラ」に対して人里に植えられてきた「サトザクラ」とも呼ばれる栽培品種は、人の手で増殖していかなければこの世から途絶えてしまいます。

古くから伝わる品種を保存育成して次代へつなげることも、植物園の大切な使命であると、多様な品種の栽培・展示に努め、国内最大級の約 200 品種まで増えました。

一般のお客さまにはこのうち約 160 品種約 450 本をご覧いただくことができます。

今年の「染井吉野」は 3 月下旬の 1 週間程度が見頃となりますが、園内では、4 月下旬までの長い期間にわたって、貴重な桜の花をお楽しみいただけます。



・大原渚



・高桑星桜